

こもれびの森 ウッドランドクラブ通信 4 月開館号

宮城県こもれびの森森林科学館 2013年4月25日発行(発行責任者 島貫房雄)

栗原市花山字草木沢角間10-7 tel/fax 0228-56-2330

<http://mifi.main.jp/komorebi.htm>



厳冬期のこもれびの森



水辺の女王「ミズバショウ」

花山はミズバショウの名所が多いところですよ



森の妖精「カタクリ」

ニッセイシンポジウムで当館
紹介案内パネルの前で

3月のある日、こもれびの森の雪の状況を見るために一路花山へ向かいます。自宅から東部道路に上がるとすぐ西側には雪で覆われた蔵王・屏風岳が朝日に輝いています。太白山や大東岳、船形連峰、泉ヶ岳、北泉ヶ岳、七ツ森が次々と…三本木PAを過ぎるとどっしりとした栗駒山が正面に広がってきます。47号線に下りしばらく走ると鬼首方面の山塊が見えてきます。私の通勤路は宮城の山を全部眺めることが出来ます。

今年は3月にあまり雪が降らず、雪解けは順調でした。除雪も3月29と30日で全部終わりました。職員総出で開館準備も整い4月1日に無事開館いたしました。

雪が溶けはじめると水辺の女王「ミズバショウ」が咲き出しました。白い部分は花ではなく「包」と言われる部分で花は棒状(写真では黄色部分)になって軸の外側にびっしりと付いています。

カタクリは陽春に咲く花の代表選手!

(参考文献 「野草の名前 春」山と溪谷社



シマ所長のコラム

冬の間は仕事をしているのですか?こんな質問がありました。時々花山へ巡視に行つて雪の状況や建物に被害がないか調べに行つたりしています。近辺のお世話になったお客さま、行政機関へ挨拶廻りに行つたりもしています。

仙台メティアテークで開催された「ニッセイシンポジウム」で当館案内パネルの前で来場の方に花山やこもれびの森をPRしました。

下の写真は、3月2日に鳴子の川渡公民館主催の作品展を見学しました。押し花をランプシェードにアレンジした作品でなかなか良いものです。(押し花インストラクターの作品)

当館の専属クラフトマンS氏のかご作品も人気のコーナーでした。

これからの「こもれびの森ウッドランドクラブ」のご案内!

●4月28日(日) こもれびの森で野鳥観察&春の自然観察・・・(満員御礼)

●5月19日(日) 春の山野草観察と山菜を食べる会

●6月9日(日) カブトムシの飼育講座・・・幼虫もゲットできるよ

※毎回定員は20人程度、10:00~13時半、場所は森林科学館とその周辺

※持ち物などお問い合わせ、申し込みはお電話かFAXでお願いいたします。